

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】令和6年4月24日(2024.4.24)

【国際公開番号】WO2023/013406
【出願番号】特願2023-540235(P2023-540235)
【国際特許分類】

B 3 2 B 27/30(2006.01)
B 3 2 B 27/20(2006.01)
B 3 2 B 27/00(2006.01)

10

【F I】

B 3 2 B 27/30	D
B 3 2 B 27/30	A
B 3 2 B 27/20	Z
B 3 2 B 27/00	E

【手続補正書】
【提出日】令和6年1月30日(2024.1.30)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

20

フッ化ビニリデン系樹脂及びメタクリル酸エステル系樹脂の合計100質量部に対して、フッ化ビニリデン系樹脂60～80質量部とメタクリル酸エステル系樹脂20～40質量部とを含む樹脂組成物で構成された表面層と、フッ化ビニリデン系樹脂及びメタクリル酸エステル系樹脂の合計100質量部に対して、フッ化ビニリデン系樹脂0～30質量部とメタクリル酸エステル系樹脂70～100質量部とを含み、更に粒径が0.2μm以上の微粒子を含む樹脂組成物で構成され、前記表面層に積層された裏面層を備える積層フィルムであって、

30

前記微粒子の平均粒子径が1.0μm未満であり、

白色干渉計を用いて計数される前記裏面層の外表面に存在する凸部であって、平均面に対する高さが0.2μm以上の凸部の個数が697μm×539μmの面積当たり400個以下であり、且つ、

白色干渉計を用いて計数される前記裏面層の外表面に存在する凸部であって、平均面に対する高さが1.0μm以上の凸部の個数が697μm×539μmの面積当たり10個以下である、

積層フィルム。

40

【請求項2】

前記裏面層に含まれる微粒子の含有量が、裏面層のフッ化ビニリデン系樹脂及びメタクリル酸エステル系樹脂の合計100質量部に対して、0.1質量部以上2質量部以下である、請求項1に記載の積層フィルム。

【請求項3】

白色干渉計を用いて測定される前記裏面層の外表面のISO 25178に準拠した算術平均高さ(Sa)が0.05μm以下である請求項1又は2に記載の積層フィルム。

【請求項4】

JIS K 7136:2000に基づいて測定されるヘーズが5%以下である請求項1又は2に記載の積層フィルム。

50

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 に記載の積層フィルムと、当該積層フィルムの裏面層側に直接又は間接的に積層され、印刷、蒸着、塗装、ラミネート、及び着色から選択される一種以上による意匠が付与された加飾層とを備えた加飾フィルム。

10

20

30

40

50